

おだ かつひさ PRESS

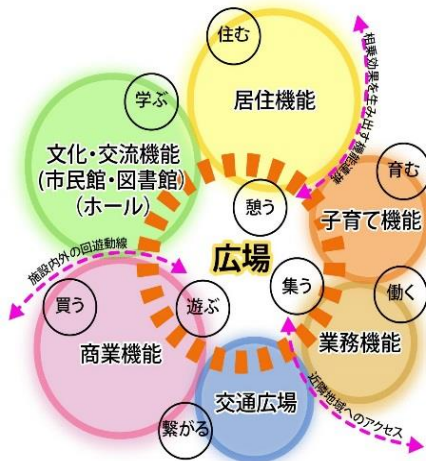


〒216-0003
川崎市宮前区有馬6-6-1 五十嵐ハイツ102号
TEL & FAX : 044-856-5456
E-mail:oda@odakatau.com
URL http://odakatsu.com/

連絡先



川崎市議会議員(宮前区)
おだ かつひさ



イメージ図

鷺沼駅前を宮前区の地域生活拠点とするために くだれもが住み続けたい、引っ越してきたいと思えるまちへ

このたび環境アセスメントの手続きが開始され、再開発による施設計画の概要が明らかになりました。市民館・図書館の基本計画策定に向けたワークショップも開催され、市民の皆さんによる活発な議論が始まりました。

① 地域生活拠点とは何か

宮前区民の皆さんが、必要なサービスをワンストップで受けることのできる機能を集積することです。区役所による行政サービス、市民館・図書館による社会教育サービス、さらに民間事業者による日常生活に必要なサービスを受けることができず。官民の垣根を超え、フレキシブルに使用できる場、駅、交通広場などと連携した空間づくりなど、複合施設であるメリットを最大限生かします。

② 民間事業者に求めるもの

地域生活拠点としての公共機能に加え、乳幼児から高齢者まで多世代が豊かな時間を過ごせる機能や空間が重要です。

子育て支援機能、働く場としての業務機能、高齢者に必要な機能、さらには多世代の交流機能など、事業採算性を意識しながらも公共性を加味した商業機能の展開を求めています。

③ 鷺沼駅周辺の交通機能の強化と渋滞の解消を

もう一つの大きな目的は、交通結節機能の強化です。バス路線の充実を図るため、市内全体の幹線路線バス網の見直しが始まりました。来年度末までに今後の方針が策定される予定です。

この見直しで、既存の路線を補完するコミュニティ交通の導入に弾みをつけたいと考えます。坂道の多い宮前区での最後の幸せを支えます。

持続可能な宮前区の地域生活拠点づくりを目指し、駅前にとどのような機能の整備が必要か、広くご意見をお寄せください。

おだかつひさ(織田勝久)プロフィール

- ◆ 1961年、川崎市幸区生まれ。
- 駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業 (地方自治、都市政策専攻)
- ◆ 国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。
- 現在5期目。市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市議会政策担当会議メンバー、市監査委員等を歴任。みらい川崎市議団前団長、現在、健康福祉委員会委員。
- ◆ ボーイスカウト川崎第54団育成副会長、宮前区少年野球連盟顧問、宮前区ゲートボール協会顧問。原水禁川崎市連事務局長。
- ◆ 尊敬する人物/ケネディー元アメリカ大統領
- ◆ 好きな作家/司馬遼太郎、宮城谷昌光 ◆ 好きな言葉/知行合一
- ◆ 妻、二男(26才と21才)の4人家族。有馬在住。



※本図面は現時点のものであり、今後変更になる可能性があります。